

1次審査の評価基準(評価項目1~4)

評価項目	視点	ポイント	配点		
			5	3	1
1 会社状況	資格者の状況	技術士、RCCMの人数※1	5人以上	3~4人	1~2人
	品質管理・保持体制	ISO9001	有		無
	情報セキュリティ体制	ISMS、プライバシーマーク	有		無
2 業務実績	同種業務実績	同種業務※2の実績数	件数×2点 ※最大10点		
3 業務の実施体制	実施体制		人数×2点 ※最大10点		
	管理技術者の登録科目※3		有		無
	〃 業務実績※4	同種業務※2の実績数	3件以上	1~2件	0件
	〃 手持ち業務数※5	専任性の評価	0~3件	4~6件	7件以上
	担当技術者の登録科目※3		有		無
	〃 業務実績※4	同種業務※2の実績数	3件~	1~2件	0件
	〃 手持ち業務数※5	専任性の評価	0件	1~2件	3件以上
4 見積額	最低見積額に対する、提出見積額	配点(35点)×最低見積額/提出見積額 ※最大35点			

※1 技術士(都市及び地方計画)、RCCM(都市計画及び地方計画部門)の資格を持つ人数。技術士、RCCMがない場合は評価しない(0点とする。)

※2 同種業務とは、過去に地方自治体から受注した道の駅に係る基本構想・基本計画の策定支援又は民間活力導入可能性調査業務で、契約金額が1,000万円以上(取引に係る消費税及び地方消費税相当額を含む。)の直近5件まで記載すること。実績がない場合は0点。

※3 技術士(都市及び地方計画)の登録の有無

※4 管理技術者及び担当技術者の業務実績は、その区分ごとに最も多い者の数字で評価する。

※5 管理技術者及び担当技術者の手持ち業務数は、その区分ごとに最も少ない者の数字で評価する。4件以上は0点とする。